

第48回武豊町地域公共交通会議 議事録

日時：令和6年12月10日（火）

10：00～11：30

武豊町役場 北庁舎2階 全員協議会室

○司会（田中課長）

- ・定刻となりましたので、ただいまから「第48回武豊町地域公共交通会議」を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます、防災交通課 課長の田中孝往と申します。よろしくお願い致します。
- ・次に、欠席・代理出席のご報告をさせていただきます。欠席のご連絡はありませんが、2名の委員が遅れているようですが、事務局にて欠席のご連絡を受けてはおりません。代理出席者ですが、10番愛知運輸支局の宮川委員から代理で渥美様に、11番知多乗合株式会社取締役社長金森委員の代理で橋本様に、16番愛知県都市・交通局交通対策課担当課長石屋委員の代理で森様に出席をいただいております。本日の出席者は、現在遅れている方を除き18名です。会議規約の第6条第3項の規定による、過半数を超えるご出席をいただいておりますので、本日の開会要件を満たしております。
- ・あわせて、本日の傍聴人は3名です。なお、この会議は公開で行い、開催内容につきましても町のホームページなどで広くお知らせしますので、よろしくお願い致します。

○司会（田中課長）

- ・続きまして、次第の「1. 会長あいさつ」です。靄山芳輝武豊町長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願い致します。

1. 会長あいさつ

○靄山会長 武豊町長

- ・こんにちは。本日はご多忙のところ、第48回武豊町地域公共交通会議に出席いただきまして、大変ありがとうございます。皆様には、常日頃からそれぞれのお立場で行政及び公共交通事業に対しまして、深いご理解、ご協力を賜っていることに、この場をお借りしまして、改めて感謝を申し上げる次第でございます。
- ・はじめにコミュニティバスの利用者数につきまして、順調に増加してきております。直近1年間の利用者数は月平均で7,800人を超えました。10月は9,000人近い利用者数になっています。今年度の公共交通事業の実施状況につきまして、後ほど事務局からご報告をさせていただきますが、主なものについて申し上げます。
- ・まず、コミュニティバスに、11月から交通系ICカード決済を、12月にはバスロケーションシステムを導入しました。
- ・次に、11月に実施した住民アンケートの回収数及び回収率の報告もさせていただきます。自由意見の中には、始発時間を早めること、最終便の延長などといった運行時間の拡大や、3台目のバスの追加についてのご意見をいただいております。
- ・今後はこのアンケートの結果を基に分析などを進めていき、施策・事業を検討する上での基礎資料として、次回3月の地域公共交通会議において、アンケートの分析結果をご報告させていただく予定としております。今後も多くの方々にご利用いただけるよう、各種ニ

ーズを的確に捉えながら、利用効率を高めるため、前向きに取り組んで参りたいと思っております。

- ・本日は報告事項3件、議案1件を予定しております。委員の皆様から、忌憚のないご意見を賜りますよう、お願いを申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。

2. 報告事項及び議案

(報告事項)

●報告事項1 本町における地域公共交通の利用実態について……資料1～4

○嶋田座長

- ・それでは、次第に基づき進めさせていただきます。報告事項1の「本町における地域公共交通の利用実態について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（坂野課長補佐）

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ご意見、ご質問等ありますか。

○森本代理 愛知県交通対策課

- ・コミュニティバスゆめころんの利用者数が9月だけ前年を下回ったが、何か天候等の要因があったか。

○事務局（坂野課長補佐）

- ・詳細な要因を把握していませんが、天候の影響もあったかと考えられます。

○森本代理 愛知県交通対策課

- ・質問ではなく、追加のお願いとなるが、令和元年度の数字と現在の数字がコロナ前に比べてどの程度戻っているのか、次回以降で良いので示していただきたい。理由として、愛知県では、事業者の皆様と各市町村に協力いただいて作成した「あいち交通ビジョン」があるが、大目標で2026年度（令和8年度）に2019年度（令和元年度）と同水準の利用者数を確保することを目標としているため、参考までに教えていただきたい。

○事務局（岩川）

- ・運輸局での年度にはなりますが、令和元年度では68,485人となっております。対しまして、令和6年度では93,837人となっております。25,000人程度増加しており、コロナ前と比べて大変多くの方にご利用いただいております。

○嶋田座長

- ・コロナ前に比べて利用が回復しない自治体が多い中で、非常に良い傾向である。
- ・コミュニティバスゆめころんの平均乗車人数も過去最高を記録している。バスの座席数はいくつか。

○事務局（坂野課長補佐）

- ・30人程度です。

○嶋田座長

- ・利用者は高齢者が多いと思うが、立っている状況になるとまずいかなと思ったので質問した。

○橋本代理 知多乗合株式会社

- ・青、赤ルートともに小型のバスなので、乗車定員で言うと30人程度だが、座席数で言うと15人程度となる。赤ルートでは、立っている方が割と多く見受けられるので、発進・停止の際には、つかまって動かないで下さいという呼びかけをして運行している。

○嶋田座長

- ・転倒事故に留意していただきたい。
- ・他にいかがでしょうか。特に無いようなので、次に進みたいと思います。

●報告事項2 コミュニティバスへの交通系 IC 系カード決済の導入およびバスロケーションシステム等の導入について……資料5

○嶋田座長

- ・続きまして、報告事項2の「コミュニティバスへの交通系 IC 系カード決済の導入およびバスロケーションシステム等の導入について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（坂野課長補佐）

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ご意見、ご質問等ありますか。

○小林委員 公益社団法人愛知県バス協会専務理事

- ・今日時点で、知多武豊駅や役場のバス停表記が直っていなかった。先払い等の記載があるため、対応いただきたい。

○事務局（岩川）

- ・ご指摘いただきましてありがとうございます。また早急に対応致します。

○嶋田座長

- ・早急をお願いしたい。
- ・運用を開始したが、どの程度の方が交通系 IC カード決済を使われているか。

○事務局（岩川）

- ・運賃を支払っている方、全体の約5分の1にあたる400人程度が初月の11月にご利用いただいています。

○嶋田座長

- ・思ったより利用者数が少ないが、段々と浸透していくかと思う。

○渥美代理 愛知運輸支局

- ・バスロケーションシステムについて、高齢の方にはパソコン、スマホだと利用しづらいこともあるかと思う。こちらは二次元バーコードを読み取らなければシステムを利用できないのか。それとも町の公式 LINE を登録すれば、そこからシステムを利用できる方法があったりするのか。

○事務局

- ・町の公式 LINE を登録いただき、開いていただくとメニューボタンがあります。そこにバスのアイコンがあり、タップしていただくと、バスロケーションシステムに繋がるように設定しています。

○嶋田座長

- ・利用しやすい環境にはなっているかと思う。
- ・他にいかがでしょうか。特に無いようなので、次に進みたいと思います。

●報告事項3 住民アンケート(集計速報値)について……資料6

○嶋田座長

- ・続きまして、報告事項3の「住民アンケート（集計速報値）について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（坂野課長補佐）

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ご意見、ご質問等ありますか。
- ・まだ票数だけの報告で、内容については次回以降示していただけることになっている。1,000票は超えたので良かった。統計的にも問題ないかと思う。
- ・他にいかがでしょうか。特に無いようなので、次に進みたいと思います。

（議 案）

●議案第1号 令和6年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価(案)および地域公共交通計画の評価結果 概要(案)について……資料7-1～4

○嶋田座長

- ・ここから、議案となります。議案第1号「令和6年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価（案）および地域公共交通計画の評価結果 概要（案）について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明（坂野）

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ご意見、ご質問等ありますか。

○渥美代理 愛知運輸支局

- ・補助金の支払いにあたって提出いただく様式となる。定められた様式は資料 7－2 以降となり、記載については良いかと思う。やはり一番大切なのは資料 7－1、いわゆる中部様式で、PDCA を回していく旨の表記があるが、計画全体の評価をしている。毎年度チェックし、来年度に向けて取り組みを進め、PDCA を回し、スパイラルアップをしていただければと思う。自己評価の後は、2 月に学識の先生含めた第三者評価委員会の評価もいただき、3 月頃に二次評価としてお返しすることになっている。そういった点も踏まえ、また次年度も取り組んでいただきたい。なかなかわかりづらい点もあるかと思うが、資料 7－1 について議論いただければと思う。

○嶋田座長

- ・提出期限はいつごろか。

○事務局（岩川）

- ・年明けごろだったかと思います。

○渥美代理 愛知運輸支局

- ・1 月 20 日前後になっていたかと思う。

○嶋田座長

- ・資料 7 の 3 ページ、広域ネットワークの図が小さくて見にくい。字もつぶれてしまっている。なかなかこの 1 枚に入れるのが大変かと思うが、もう少し何とかならないか。
- ・もう 1 点、6 ページにて土地区画整理事業に伴う、駅前環境整備事業とあるが、どこの駅を指しているのかわからない。

○事務局（坂野課長補佐）

- ・名鉄知多武豊駅を指すため、表記を修正致します。

○嶋田座長

- ・駅前環境整備とはどういうことか。駅前広場はあったかと思うが。

○事務局（坂野課長補佐）

- ・整備中の名鉄知多武豊駅東側になります。

○初山会長 武豊町長

- ・町主体の土地区画整理をしており、まだまだ残工事があります。町初めての無電柱化事業、400m ほどのみゆき通りの半分をエリアとし、町施工での区画整理を行っている状況で、まだまだ区画道路の整備も残っている状況にあります。

○植田委員 富貴地区区長会会長

- ・赤ルート、青ルートで進行方向の矢印が表記されているが、右回りの次は左回りといった、交互での運行はしないのか。一定の回り方で今後も運行していくということか。

○事務局（坂野課長補佐）

- ・今は右回り、時計回りで運行しています。住民アンケートを実施させていただき、回り方や運行時間の延長、増便など様々なご意見をいただいていますので、その点を踏まえてワークショップなどで検討して参りたいと思っております。

○深谷委員 愛知県タクシー協会専務理事

- ・1点質問で、接続タクシー制度について、事業評価結果の反映状況、資料7の全般にわたって言えることだが、資料7-1で言う11ページの上段「接続タクシーの新たな利用が見られ始めている」と記載があるが、具体的にどういった利用なのか。具体的に確認されているのであれば、それは成果だと思うのでここに記載してもよいのではないかと。

○事務局（坂野課長補佐）

- ・役場で事前登録をしていただいてから利用することになっているが、役場までいくのが大変というご意見もいただきまして、憩いのサロンにお邪魔し、接続タクシーの事前登録の申請をいただいたということになります。

○事務局（岩川）

- ・報告事項1、資料2にて接続タクシーの報告をさせていただきました。新たな利用の記載につきましては、過去の利用は0回でしたが、最近では数回利用され始めている所がありますので、新たな利用が見られ始めているという書き方をさせていただきました。深谷委員にご指摘をいただきましたとおり、具体的な表記に修正しようと思っております。

○嶋田座長

- ・資料7-3は赤ルートについて、愛知県様式となっているが、森本代理いかがでしょうか。

○森本代理 愛知県交通対策課

- ・今後、県へ提出いただき、県バス対策部会で評価し、国へ提出をする。また修正あれば対応をしていただくことになる。

○嶋田座長

- ・文字のサイズが小さすぎる点は問題ないか。データ提出であれば調整いただけるかと思うので、それはまた県の方で確認をお願いしたいと思います。

○橋詰委員 武豊町商工会会長

- ・質問というより要望になるが、コミュニティバスの元々の目的とは多少ずれるかもしれないが、町内の飲食店業者、商業ベースの移動目的も含め、地域経済効果にあたるような配慮をしていただきたい。

○事務局（田中課長）

- ・貴重なご意見として、ルート変更等をする際には検討させていただきます。

○青木委員 武豊町議会議長

- ・委員になって最初から発言している事で、接続タクシーについて、登録者が増えて新たな利用も見られ始めてきたということだが、コミュニティバスは回るルート、方向があるので、最寄りの停留所だと時間がかかってしまう場合がある。別のルートに乗れば早く目的地に到着する地域もあると思う。最寄りの停留所だけではなく、どちらかのルートを選べるように選択肢を増やしても良いと思う。タクシー会社に不利益となるような話ではないと思うので、要望させていただく。

○事務局（田中課長）

- ・こちらも貴重なご意見として、住民アンケートやワークショップ含めて検討させていただきます。

○嶋田座長

- ・他にいかがでしょうか。無ければ、議案となりますので、若干の修正はありますが、採決を取らせていただきたい。ご承認いただける方は、拍手をお願いします。

<拍手>

○嶋田座長

- ・拍手多数として承認させていただく。簡易的な修正等については、事務局で対応し、会長・座長へ一任ということでお願いしたいがよろしいか。

<異議なし>

- ・ありがとうございます。ご異議なく、同意をいただいたとして、次のその他に移ります。

3. その他

●武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等

○嶋田座長

- ・それでは、次第の「3. その他」に移ります。「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等」についてです。代表であります櫻場さんよりご報告をお願い致します。

○武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会代表 櫻場委員

- ・直近の活動について報告したい。11月に産業まつりがあり、アンケート調査を行った。100名程度に配布し、記念品も配った。コミュニティバスに乗車したことがあるかという質問に対して、大部分の人は乗ったことがないと回答していた。乗ったことがない人に対して、なぜ乗車しないのかという質問をしたところ、理由については「車を持っているから」となっている。車を持っている人は、バスにもタクシーにも乗らないかと思う。バスの利用を今後増やすのであれば、車を持っているような人にも利用をしていただけるようになる必要があると思っている。単なる移動だけではなく、遊びのツールになることも必要かと思うので、今後、そのような活動をしていきたい。
- ・バスに乗りたいたいのであれば多少は歩くので、健康でいなければならない。健康でないと、バスも利用できない。バスを我々の足としていかに便利にしていくか、都会と同じような使い

方をしようと思うと、相当な予算が必要で、それは無駄であると思う。バスの不便さを補完するのは、やはりタクシーだと思う。タクシーをいかに活用するかも今後の活動にしていきたい。青木委員からも発言があったが、自宅からバス停を選べるようにして欲しい。最寄りのバス停ではなく、どこのバス停でも選べると良いが、町の予算を増やす必要がある。橋渡しとして、実験的に実施しようと思うが、病院もバス停に含まれると利用が増えるのではないかと。高齢者のタクシー利用を増やす目的がある。

- ・タクシーを利用することがバスの不便さを解消する唯一の方法ではないか。タクシーに乗ることに慣れていけば、生活の足としての利用にも繋がっていく。生活の足を考える会の活動の狙いとして考えているところ。
- ・また、遊びのツールとして、見てもらいたい武豊町のポイントを、皆に知ってもらう活動をしていきたいと考えている。

○森川委員 安全タクシー株式会社代表取締役

- ・愛知県全体でみると、直近の9月では、みなさんがご心配されているドライバー数は前年を超えて確保できている。9月の利用実績では、エリアによっては前年を割っているところもある。良い地域もありますが、それほど良いわけではなく、コロナ前と比べて約8割程度の利用に留まっている。接続タクシーについては、自宅から出られるようになったり、改善していただいているが、我々タクシー事業者としては、ドア to ドアの特性をもう少し生かしていただく仕組みができないかと考えている。近くの市町村の例になるが、半田市では、おでかけタクシー制度のエリアを拡充している。おでかけタクシー制度では、自宅から商業施設、病院、薬局、金融機関、駅など、小学校区を一つのエリアとして、そのエリアの中で地域の方が行きたい所を選んで移動をする。地域の方が誰でも使えるわけではなく、登録、予約をして利用する制度になっている。時間も9時～16時と時間を限ることで予算面でも膨大にならないように、地域の方も便利に利用していただいている。バスや接続タクシーの利用者を増やしていただくこともそうですが、住民の方がより便利に移動していただくという事が私たちの特性を生かしていただくということにもなるかと思いますので、ぜひ接続タクシーからまた新たな制度を作っていただけると良いかと思います。

○嶋田座長

- ・ご意見として賜りたいと思います。いずれにしても今後、検討していくことになります。

○森川委員 安全タクシー株式会社代表取締役

- ・追加になるが、先ほど、LINEの話があったので町の公式LINEを初めて見た。バスはあるが、タクシーが無い。今度、半田市の地域公共交通会議があるので、その発言をしようと思っていたところ、武豊町もそうであった。バスについてはわかりやすいが、同じ公共交通として、タクシーも電話番号が表示されるぐらいの対応をしていただけるとありがたい。

○事務局（田中課長）

- ・確認をしまして、対応をさせていただけるように検討致します。

○嶋田座長

- ・業者が作成していると思うが、メンテナンスも契約に入っているか。少々、変更してもらうことなので変更の検討をしてください。

- ・毎回、櫻場委員には活動をご報告いただいております、これをやはり次期計画にも反映していきたいと考えております。
- ・他にご意見、ご質問等ありますか。
- ・無ければ本日全ての事項について終わりました。円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございました。

4. 閉 会

○司会（田中課長）

- ・座長、議事進行ありがとうございました。
- ・それでは、閉会にあたりまして、会長よりご挨拶を申し上げます。

○初山会長 武豊町長

- ・長時間にわたり慎重審議賜りました。多数のご意見も頂戴しました。
- ・バスの役割、タクシーの役割を聞いていると、究極はタクシーになるのかもしれないが、どこまでどのような線を引くべきなのか。
- ・櫻場委員がご発言されました、武豊町の見どころについて、歩いて遊びに行ってください、健康づくりもしてもらえると良いかと思えます。
- ・頂戴したご意見も参考に、3月の会議に向けて、アンケートの分析などを進めていきます。ベストを選ぶというのはなかなか難しいものがありますが、今考えられるベストを目指していきたいと思えます。今後とも地域公共交通会議の運営に対して、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げまして挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

○司会（田中課長）

- ・次回「第49回武豊町地域公共交通会議」は令和7年3月下旬に開催する予定です。詳細等につきましては、あらためてご連絡させていただきますので、よろしくお願い致します。
- ・以上をもちまして「第48回武豊町地域公共交通会議」を閉会いたします。ありがとうございました。

以上